

人事上の効果

ここでは広域化により、現場活動要員の増加、隊員の専任化や専門的な研修派遣の充実による技能向上など、人事上の効果を紹介します。

(1) 本部機能統合による現場活動要員の増加

広域化により、両消防本部の事務部門（総務課、警防課、予防課）及び通信指令室を統合し一元化したことで、現場活動要員を増員することができました。

現場活動要員の増減

広域化前	広域化後	人員の増減(当直者数)
四條畷市消防署 調査車を運用(1名)	大東消防署 指揮隊に統合	3名減
田原分署 当直勤務者数(4名)	田原分署 当直勤務者数(7名)	9名増
-	高所作業車 新規導入(2名)	6名増
現場活動要員		12名増加

(2) 専任隊による隊員の高度化

現場活動要員が増えたことで、一部で兼任隊であった隊をすべて専任隊にすることができ、より専門的な訓練や研修等を実施することが可能となりました。これにより隊員の知識・技術の高度化が図れています。



《瓦礫救出訓練の様子》

